

とよた市民の会

Toyota Civic Organization

会報
No.8
2016.10.15
(平成28年)

発行/豊田市議会とよた市民の会 豊田市西町3-60 TEL/34-6665 内線(38068) FAX/34-6566



こんにちは。「とよた市民の会」です！

「とよた市民の会」は、政党や既成組織の支援を受けず当選した唯一の無所属会派で、市民派議員の岡田が代表として、今期も活動を進めております。

そして、市民の皆様には市政・市議会の情報発信と問題提起をしたいと考え、会派広報誌「とよた市民の会」を年に1回発行しております。今回の第8号では、主に一般質問や決算審査についてご紹介いたします。

市政・市議会とともに「とよた市民の会」に対するご意見・ご要望・ご質問等をお気軽にお寄せくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

豊田市議会「とよた市民の会」代表 岡田 耕一

広報とよた・市議会だよりでは伝えきれない平成27年度決算

平成28年9月定例会
決算審査から
わかったこと

☆ 中央公園第二期整備について

市民合意形成に向けた検討はどうなった？

平成27年度の当初予算額は、600万円を計上したが、執行は0。中央公園構想では「緑のオープンスペース」を基本方針としている。しかし、**具体的な整備区域や配置施設等が明確になっていない状況で、市民の皆様には提示する段階には至っていない。**

事業を進めると、用地取得費や整備費などに多額の費用が必要となる。他の事業や施策とのバランス、将来の財政状況などを考えて、事業スケジュールの調整・検討に時間がかかっているのが実情である。

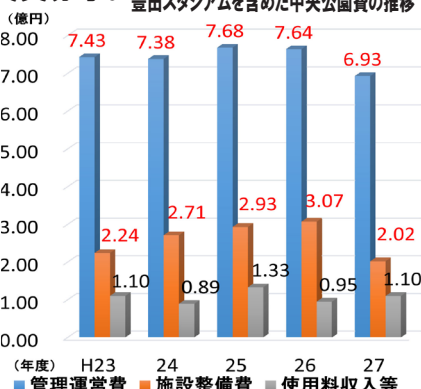


☆ 豊田スタジアムについて

豊田スタジアムの収支はどうなっているの？

施設使用料などの歳入は約1億1,000万円。管理運営費と施設整備費をあわせた歳出は、約8億9,500万円。**約7億8,400万円が実質赤字。**

施設整備費は、約2億2,000万円。主なものは、ガスタービン発電設備修繕や開閉式屋根の点検費用など。平成27年度から31年度の修繕費用は11億6,400万円を見込む。



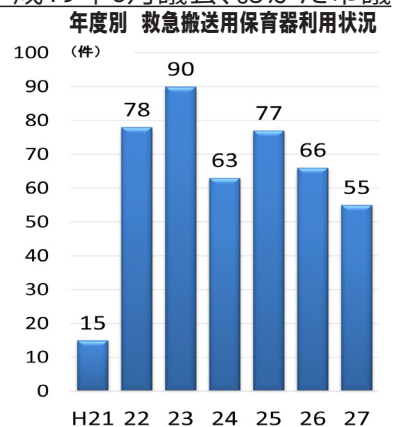
☆ 救急用備品更新について

新生児の救急搬送用保育器利用状況は？

保育器は、新生児の救急搬送時の安全性を確保するため、平成21年3月からトヨタ記念病院に配備されている。これは、平成19年6月議会、おかだ市議の一般質問での提案が実現したもの。

今回は老朽更新で購入費は保育器ほか13品目、289万円。

平成27年度の保育器の利用は55件。運用を開始した平成21年3月から27年3月末までの約6年間の利用は444件。



☆ 職員間のパワハラ、セクハラについて

職員間のハラスメントに対し、適切に対応されたか？

平成27年度、ハラスメント相談窓口へ寄せられた相談は、**セクハラ1件、パワハラ7件。**そのうちセクハラ、パワハラ各1件は、公表された懲戒処分の場合。

パワハラに関する他の相談6件は、相談者へ聞き取りを行った結果、相談のみで特段の対応を求めする必要がなかったものが3件。行為者や関係者に聞き取りを行ったものが3件。

後者は、必要に応じて注意喚起や助言等を行い、問題の解消が図られている。



1. 消防団組織の拡充を！

(答弁は大内消防長、須藤総務部長)

テーマ選定理由：消防団の組織率の低下は、本市に限らず、どの自治体でも問題になっている。平成25年12月には国が「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を制定した。この法律では、消防団を「将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在」と規定し、消防団及び地域における防災体制の強化を図るとされた。私自身も地元消防団の団員不足のため、15年ぶりに基本団員として復帰した。そこで、消防団組織の拡充について先進事例を紹介し、本市での導入を提案。その見解を伺った。



第7分団第2部の仲間とおいでん火花警備の前に

1) 新規採用職員の消防団研修制度導入を！



佐世保市では、新規採用職員の2年間の消防団員研修制度を導入している。これは、市職員の防災に対する意識改革が不可欠と考え、消防団員の充足率向上とあわせてこの制度を職員研修の一環として導入した。他市にも同様の制度がある。また、消防庁長官から同趣旨の要請もある。本市への導入の考えは。

消防団は、自らの意思で参加した住民有志で組織される公的機関で、一律に新規採用職員を研修として入団させる考えはない。しかし、消防団員の確保は地域防災力の充実強化に不可欠であり、消防本部と連携して、職員に対しさまざまな機会での消防団の活動内容や存在意義を周知し、自発的な入団を促す。



2) 先進事例を参考に消防団の活性化を！

- ① 釧路市：新設消防分団に女性トイレを設置
 - ② 大館市：消防団員募集を市公用車100台でPR
 - ③ 富山県：消防団活動活性化補助金を設置
 - ④ 甲府市：消防団婚活事業を実施
 - ⑤ 静岡県：消防団活動に協力する事業所等を応援する県税の特例を実施
 - ⑥ 大府市：消防団応援自動販売機を設置
 - ⑦ 人吉市：女性専用の詰所を設置
- これらの事例も含め、消防団に対する新たな支援、組織拡充の取組の考えは。



新たな取組として、買い物時の割引制度など消防団員を優遇する「豊田市消防団応援の店」事業を本年10月から開始する予定。今後は他市の事例を参考にしながら効果のある事業を進めていく。

2. 小中学校の暑さ対策を！

(答弁は山本学校教育部長)

テーマ選定理由：ピークを過ぎたとはいえ、まだまだ暑い時期は続く。特にエアコンが整備されていない普通教室での学習は、暑さとの戦いでもある。私は、子どもたちの身体的な成長過程における全面的なエアコン整備には否定的な立場を取ってきた。

しかし、この暑さは尋常ではなく、そろそろ限界だと思う。ただ、普通教室へのエアコン整備のほかにやれることもある。それらの提案を中心に市の見解をたじた。



扇風機は設置されているが、10月でもまだまだ暑い教室

1) 運用面での暑さ対策は？



特に中学生だが、体操服で授業するなど「学校版クールビズ」を取り入れているが、学校によっては、登下校や授業では制服を着用するのが義務のように考えている学校もあり、クールビズ化はまちまちのようだ。また、授業中の水分補給や濡れタオルの活用等も暑さ対策には効果的だ。市教委として、各学校にどんな指示を出しているのか、具体的な考え方、指針等があるのか。



市教委としては、登下校や授業中の制服着用を義務とするようなこと、またクールビズの実施・方法・期間や授業中の水分補給等に関する事柄について具体的な指針等は、設けていない。運用面の暑さ対策は、気候や環境に応じて各学校の判断により、適切に行うことが望ましいと考える。実施の際には、教職員や生徒会からの発案、保護者との協議などが、きっかけで検討され、それぞれの学校が期間やルールを決めていくものと考えている。

2) 熱中症対策は？



運動場や体育館での熱中症対策を考える必要がある。市教委として、体育や部活動等における運動場や体育館での活動について、一定の気温や湿度で活動を中止したり、授業や部活動の時間内であっても適宜水分補給を許可したり、その際のスポーツドリンクの持参、飲用を許可する等、活動指針、基本的な考えは。



熱中症対策の具体的な対応も指針等は設けていない。各学校において適切に対応するものとする。市教委の対応は、国、県からの熱中症に関する資料を各学校に配付。予防、症状、対処法などの研修実施を働きかけた。中学校の夏の大会では、今年度から市教委が温湿度計を全ての会場に用意。各競技会場で養護教諭が1時間ごとに温度と湿度を測定。会場の状況に応じ、水分補給や換気等の対応をした。

3. なぜ、豊田中央図書館では司書採用が難しいのか？ (答弁は宮川教育行政部長)

テーマ選定理由：6月議会でも示したが、全国では、市直営で中央図書館を運営している中核市が多い。また、6月議会の前には、叶わなかった北九州市立中央図書館と下関市立中央図書館にも訪問し、主に司書体制、採用を中心に調査した。

いずれも司書採用に関して、市直営だから採用が困難ということはないとのこと。そこで、豊田市における今までの司書採用を中心に質問した。



映画「図書館戦争」のロケ地にもなった北九州市立中央図書館。運営は市直営

2) 採用努力は万策尽きたと言えるのか？

正規職員による人事管理面での課題解決の努力はされたか。特別任用職員の採用努力はされたと言うが、これ以上、やることはないと言えるのか。



正規職員で司書を確保する場合の、人事の硬直化などの課題を総合的に解決するため、非常勤職員である市特別任用職員の専門職として、司書資格保持者を採用した。

次に、非常勤職員の司書の採用努力として、市ホームページや広報とよたへの掲載や、日本図書館協会ホームページ内の図書館関係求人情報への掲載など、多方面へ広報を行った。また、報酬単価を比較的高額に設定するなど、応募者数を確保するために、考えられる限りの対策を講じてきた。



1) 司書が集まらない理由は？



6月議会では、「特別任用職員として司書採用に努めたが、募集しても、なかなか人材が集まらない」との答弁があった。理由は何か。

平成25年度より、市直営での特別任用職員の専門職としての司書採用を開始し、現在7名雇用する。これまでは応募者が少なく、図書館が期待する資質や経験等を十分に備えた人材を採用することは困難であり、現在も十分な確保ができていない状況である。



再質問) 状況を聞いているのではない！



私が聞いているのは要因だ。募集の際、集まりが悪い要因は何と考えているか。まだ時給が安いのか。立地が悪いのか。魅力がないのか。その他の条件が悪いのか。

単面的に他市よりも高く設定したが、実際には応募者が少なく、図書館が求める資質や経験を持った職員を十分確保できなかった。



指定管理者制度から市直営に移行した下関市立中央図書館

とよた市民の会の意見 中央図書館への司書採用が困難なことに関して、市が真の要因をつかめているのか疑問でならない。真の要因がつかめていなければ、適切な対策は立てられない。間違った対策をしたところで、問題が解決できるとは限らない。

また、指定管理者制度に移行すれば、優秀な司書を継続して採用ができるとは限らないし、すべての問題が解決しないことは、他市の事例でも明らかである。もっと時間をかけて、1つ1つ丁寧に議論したかったが、論点がかみ合わず、非常に残念だ。

今後、中央図書館が指定管理者制度に移行したとしてもサービス面や司書採用の実態について継続してチェックしたい。

豊田市議会の政務活動費は適切に使われていますか？

質問:最近、各地の自治体で政務活動費が不正に使われ、議員が辞職したとの報道を耳にします。過去には、不正を働いた号泣県議もいました。豊田市議会の議員の皆さんは、大丈夫ですか？税金である政務活動費が不正に使われていることはないですか？

回答:政務活動費とは、地方議会の議員が行う調査研究及びその他の活動に対して、必要な経費の一部として交付される費用です。平成24年の地方自治法改正により、政務調査費から名称が変更され、陳情活動等の用途にも拡大されました。

豊田市議会では、1人あたり年額53万円を上限に各会派(3人未満の会派は1人ずつ)に対して交付されています。各議会によって、用途基準、用途制限は違いますが、豊田市議会の場合、政務活動費条例に明記され、他市より厳しく規定されています。もちろん残金は市へ返還されます。

毎年4月には、前年度の領収証を含めた報告書が各会派から提出され、それらは、南庁舎1階中央の市政情報コーナーで閲覧できます。ぜひ、一度ご覧ください。

主な用途制限

- ① 党費や党活動などに要する経費
- ② 選挙活動のための経費
- ③ 接待のための飲食費、慶弔費、見舞金等
- ④ 備品購入費や個人的な経費等

主な用途基準

- ① 研修会参加や調査研究のための先進地視察の旅費
- ② 図書、資料等の購入費
- ③ 議会・市政報告会の会議費、会派広報誌の発行経費等

平成27年度政務活動費会派別執行金額

会派名	交付金額(円)	執行金額(円)
とよた市民の会	530,000	330,346
自民クラブ	14,840,000	12,624,322
市民フォーラム	5,300,000	4,959,725
公明党	2,120,000	2,120,000
共産党1	530,000	512,300
共産党2	530,000	424,474

※ 平成27年度政務活動費 会派別執行金額に対する「とよた市民の会」としてのコメント

政務活動費の執行金額は、多ければいいとか、少なければいいとかは一概には言えないと思っています。各種調査活動等により、市政、議会運営に対して、多くの最善の提言を行い、適切な市政への監視活動ができるかどうかだと思います。とよた市民の会が、独自の活動を行いながら、他会派と比較して、執行金額が少なかった理由は、大きくは以下の3点です。

- ① 改選期だったため、**改選直後の研修会参加、先進地調査が行えなかった(事前の準備も必要)**。
- ② 研修会参加や先進地調査の移動の際には、**グリーン車に乗車できる区間でも乗車せず、指定席乗車とした**。
- ③ 研修会参加や先進地調査で宿泊する際、**1泊朝食付きで6,000～1万円ほどのホテルを選択し、夕食分1,500円とあわせて実費払いとした**。(他会派は規定どおり、政令指定都市及び特別区内では、1泊2食14,800円、その他の市町村内では、13,300円で概算払いすることが多い)。

平成27年度政務活動費 「とよた市民の会」 活動報告概要

	執行金額(円)	摘要
研修費	49,100	「地域で支える医療」「議会改革を考える」「海外事例にみる図書館運営の最適化」
調査研究費	157,574	「県立柏原病院小児科を守る会の取組」「焼津市全職員へのタブレット端末配備の取組」「住民自律へ向けての予算審査」など
資料購入費	48,672	地方紙2紙、書籍購入など
広報広聴費	75,000	会派広報誌「とよた市民の会第7号」2万部印刷
合計	330,346	199,654円を市に返納



内容の詳細も市政情報コーナーで見られます

市政、議会に関するさまざまな疑問、質問、要望、情報等お気軽にお寄せください

発行会派／豊田市議会とよた市民の会
 豊田市西町3-60 豊田市議会内
 TEL/34-6665 内線 (38068)
 FAX/34-6566

連絡先

《発行責任者》
 岡田 耕一 豊田市宝来町4-758-141
 TEL/090-3953-7529 FAX/88-9194
 http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org